山口大学医学部附属病院

# 第二外科

消化管外科
肝・胆・膵外科
乳腺・内分泌腺外科

## 【診療科の特色】

当科は、消化器外科および乳腺・内分泌外科領域において、「医療」「医学」「教育」を三本の柱として診療・研究・人材育成に取り組んでいます。
診療面では、上部消化管、下部消化管、肝胆膵、乳腺・内分泌外科の各領域において、高度で専門的な外科治療を提供しています。特に悪性腫瘍に対しては、各診療科と連携しながら集学的治療を行い、根治性のみならず、患者さんの生活の質にも配慮した医療を心がけています。
また、臨床で生じる課題を研究へと発展させ、新しい診断法・治療法の開発を目指しています。若手医師に対しては、基本的な外科手技から専門的な手術、周術期管理、研究活動まで幅広く学べる環境を整えており、山口県、さらには日本の外科医療を支える人材の育成に努めています。

## 【研修目標】

研修１年目
基本的な診療能力に加え、結紮・縫合、中心静脈確保、腹腔・胸腔穿刺などの基本的外科手技を習得します。また、病棟診療を通じて、全身管理、輸液管理、感染症対策、創傷処置など、将来どの診療科に進む場合にも役立つ実践的な力を身につけます。
研修２年目
消化器癌、乳癌などの手術助手や周術期管理を経験するとともに、急性腹症の診断・初期治療を学びます。虫垂炎、胆石症、イレウス、ヘルニアなどの良性疾患では、指導医のもとで執刀を経験する機会があります。また、Clinical Cadaver Surgical Training（CCST）やSurgical Training Seminar（STS）にも参加可能です。

●研修医の１週間

| | 午前 | 午後 |
|---|---|---|
| 月 | 手術 | 手術 |
| 火 | 術前・術後カンファレンス、回診、外来業務 | 検査・病棟業務 |
| 水 | 手術 | 手術 |
| 木 | 手術 | 手術 |
| 金 | 術前・術後カンファレンス、外来業務 | 検査・病棟業務 |

上部消化管、下部消化管、肝胆膵、乳腺のいずれかのグループに所属し、指導医と一緒に病棟患者さんを受け持ちます。診断、治療、周術期管理、退院に至るまでチーム医療の一員として診療にあたります。

## 【指導医からのコメント】

外科は、手術を中心に、診断から治療、周術期管理まで一貫して患者さんに関わることができる、達成感の大きい領域です。当科では、各分野の指導医が丁寧にサポートし、基本的な診療能力から外科手技、がん診療の考え方まで、実践を通して学ぶことができます。
私たちは、若い先生方が、これからの山口県、そして日本の外科医療を支える医師として成長していくことを心から期待しています。外科に興味のある方、外科医を目指してみたい方は、ぜひ私たちと一緒に学びましょう。皆さんが仲間に加わってくださることを楽しみにしています。

## 【先輩(若手医師)からのコメント】

**矢ヶ部　朗　先生　（令和 3 年卒）**



山口大学で初期研修を行い、研修医 2 年目に第二外科をローテートしました。ローテート中は、患者さん一人ひとりの病態を深く理解し、適切にアセスメントする力が求められます。医師としての基礎を実践の中で身につけられる、非常に学びの多い環境でした。また、手術・周術期管理にとどまらず、最新の癌治療の知見に触れられる点も大きな魅力です。日々の診療を通して、外科と腫瘍学の両面から学べることは大きな刺激になり、必ず成長につながると思います。外科や癌治療に興味がある方は、是非ローテートしてみてください。

**濱永　友花里　先生（令和 4 年卒）**



当科では、主に消化器癌、乳癌、甲状腺癌の診療を行っています。基本的な手技はもちろん、術後の病棟管理を通じて全身管理をしっかり学ぶことができます。また、定期的にカンファレンスを行っており、各症例に対する考え方や治療方針について深く理解できます。指導医の先生方は皆とても優しく、科の雰囲気も穏やかで学びやすい環境だと思います。外科に興味がある方は、ぜひ一度ローテートしてみてください。お待ちしていますし、一緒に学べると嬉しいです！

## 【お問い合わせ先】

山口大学大学院医学系研究科　消化器・腫瘍外科学
新藤　芳太郎（助教）
Tel：0836-22-2262
E-mail：2geka-2@yamaguchi-u.ac.jp
Website：http://www.yamadai-gesurgery.jp